第 24 回　TSURUYA CUP

スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ　関東大会

開催日：　令和 8 年 10 月 31 日（土）
会　場：那須野ヶ原カントリークラブ
主　催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2 罰打)」となる。

【ローカルルール】

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）
   アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. レッドペナルティエリア（規則 17）
   レッドペナルティエリアは赤杭又は赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則 16）
   (a)修理地
   (1)白線で囲まれた区域
   (b)動かせない障害物
   (1)排水溝
   (2)人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
   (3)バンカー内の排水栓
   (4)カート道に隣接するベアグランド及び砂利など芝がえぐれている部分は、そのカード道の一部とみなす。
   (5)パッティンググリーンの前後のイエローポイントを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングが球のライ、意図するスイング区域の障害となる場合、規則 16.1 の救済を受けなければならない。(スタンスは除く)
   (6)動かせない障害物がパッティンググリーンに近接していて、プレーの線上にある場合、規則 16.1 の救済を受けることができる。
   (7)距離標示の為の埋め込み
4. クラブと球の規格
   (a)ストロークを行うために使うドライバーR&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
   (b)ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
   (c)ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き４６インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型Ｇ－１０を適用する。
   このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
5. ゴルフシューズ
   ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：
   伝統的なスパイクーすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた１つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラステック製、その他の材質かは問わない)。このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

6. プレーの中断（規則 5.7）
次の信号がプレーの中断と再開に使われる：
プレーの中断と再開は、乗用カートに搭載の無線機により一斉通報する。
注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。
7. 練習（規則 5.2）
終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する。規則 **5.5b** は次の通り修正される：「**2** つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」
8. キャディー
正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
9. ドロップゾーン
(a) 8 番ホールのプレー中において、グリーン左のレッドペナルティエリアにプレーヤーの 球が入った場合は、指定ドロップゾーン（黄線で表示）より 1 打罰を加えプレーすることができる。
(b) 3 番ホールのグリーン後方の防球ネットの一部がホールとプレーヤーの球を結ぶ線上に介在する場合は、指定ドロップゾーン（黄線で表示）にドロップすることによって罰なしで救済を受ける。指定ドロップゾーンは防球ネットの左右にあるので、球の止まった位置によってセンターラインで判断すること。指定ドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。
10. 特設ティー
6 番ホールと 11 番ホールにおいて、ティーショットが池に入った場合、前進 3 打の特設ティーイングエリア（プレーイング 3）からプレーすることができる。

【競技の条件】

1. 参加資格
プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定にて最終である。
3. プレーの条件
18 ホール・ストロークプレーを行い、各部門上位 6 名が決勝大会の出場資格を得る。
4. 順位の決定
正規のラウンドが終了して順位にタイが生じた場合は、競技委員会が定めた「マッチング・スコアカード方式」により順位を決定する。
5. スコアカードの提出
エリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。
6. ティーマーカー
本競技のティーマーカーは、中学男子：白マーク、中学女子：黄マーク、小学男子：黄マーク、小学女子：赤マークとする。
7. 競技終了時点
本競技は、大会サイト「スポニチプラスα」に最終成績が掲載された時点をもって終了したものとみなす。

【注意事項】

1. 大会当日の受付は 5:45 から開始する。なお、フロント、レストラン、打球練習場のオープン時間は 6：00 とする。
2. コースフロント受付時に、学生証、保険証など生年月日が証明できるものを持参し、学校名・生年月日を記載すること。
3. 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
4. スタート時刻 40 分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻 10 分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出た場合は組み合わせを変更する場合がある。
5. 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場では備え付けの球を使用し、1 人 1 コイン（30 球）を限度とし、使用はスタート前のみ。アプローチ、バンカー練習場の使用を禁止する。
6. 9 ホール終了後の練習は、指定練習グリーンでのパッティング練習のみ認める。プレー終了後の使用は禁止。
7. プレーの進行は、ハーフラウンド 2 時間 15 分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあって遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
8. 競技の服装について、中学生の部は日本高ゴ連ユニフォーム規定を守ること。小学生の部については規定を順守する必要はないが、開催コースのドレスコードを守ってプレーすること。
9. 染毛・パーマ、アクセサリー類（ピアス、ネックレス、ブレスレットなど）は禁止。
10. コース内への通信機器の持ち込みを禁止する。
11. 必ずこの文書（競技規則・ローカルルール）をプリントアウトし、携帯すること。
12. ラウンドに際し、目土袋、スコップは常に携帯し、目土を励行すること。
13. 失格など大会競技委員会の決定について、抗議その他のクレームは一切認めない。
14. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意のこと。これを怠ると、規則 10.2 により罰せられることがある。
15. 全部門プレー終了後、表彰式を実施する。成績はスポニチプラスαで確認し、各部門の上位 3 名は必ず出席すること。

【保護者及び参観者へのお願い】

1. ご来場の際は、立ち入りにふさわしい服装でお願いします。また未就学児のご同行はご遠慮ください。
2. コース内への立ち入りは禁止です。ただし、1 番、10 番ホールのティーインググラウンド周辺、9 番、18 番ホールのグリーン周辺で、ご自身のお子様に限り観戦可能です。
3. 精算、トイレ、レストラン利用時のみ、クラブハウスの利用を認めます。
4. クラブハウス 2 階レストランの利用は 10～13 時とします。ギャラリー専用のスペースを利用してください。
   ※競技中の参加選手へのアドバイスは、食事中でも、規則 10.2 により罰せられるので厳禁。
   ※お食事を済まされましたら、ご移動をお願いします。フロント、ロビー周辺での待機はご遠慮ください。
5. 食べ物の持ち込みはご遠慮ください。
6. コース内での携帯電話など通信機器の使用は禁止とします。
7. スコアカード提出まで、選手に声をかけないようにしてください。
8. 参加選手への競技中のアドバイスは規則 10.2 により罰せられるのでご遠慮ください。
9. スコア掲示はゴルフ場内にて行わず、大会公式サイト（スポニチプラスα）にて、順次掲載いたします。
10. 欠場の場合は、必ずスポーツニッポン新聞社［TEL:06-6346-8522・土、日、祝日を除く 10 時～18 時］まで。
    ※大会当日はコース［TEL:0287-23-1101］まで連絡してください。

競技委員長